


令和 5 年度

## 愛知県毒物劇物取扱者試験問題（特定品目）

受験番号	氏名

- ◎ 指示があるまで開いてはいけません。
- ◎ 試験中は、係員の指示に従ってください。













### 注意事項

- 1 試験時間は、1時間30分です。
- 2 問題は、70問（筆記試験50問、実地試験20問）あり、すべて択一式です。
- 3 試験問題は、1ページから19ページまでです。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入してください。  
なお、解答用紙は一枚で、筆記試験の解答欄（1～50〔上段・中段〕）と実地試験の解答欄（1～20〔下段〕）に分かれていますので注意してください。
- 5 解答用紙及び試験問題に、受験番号及び氏名を記入してください。  
なお、解答用紙には、試験区分の該当する項目を○で囲んでください。
- 6 解答の方法は、正解と思うものを一つ選び、解答番号の数字の  をHBの鉛筆で下記の解答方法「例」のとおりマークしてください。
- 7 解答は一問一答で、二つ以上選んだ場合は無効となります。
- 8 解答を記入間違いした場合は、消しゴムで完全に消してから、正しいと思う解答番号にマークしてください。

### 解答方法「例」

問1 次のうち、名古屋市を県庁所在地とする県はどれか。

- 1 岐阜県    2 静岡県    3 愛知県    4 三重県

問 番 号	1	2	3
1			
2			
3			
4			

# 毒物劇物取扱者試験

## 筆記試験

### 特定品目

- |                       |               |         |
|-----------------------|---------------|---------|
| ・毒物及び劇物に関する法規         | (1ページ～8ページ)   | 問1～問20  |
| ・基礎化学                 | (9ページ～13ページ)  | 問21～問40 |
| ・毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法 | (14ページ～16ページ) | 問41～問50 |

設問中、特に規定しない限り、「法」は「毒物及び劇物取締法」、「政令」は「毒物及び劇物取締法施行令」、「省令」は「毒物及び劇物取締法施行規則」とする。

なお、法令の促音等の記述は、現代仮名遣いとする。(例：「あつて」→「あつて」)

また、設問中の物質の性状は、特に規定しない限り常温常圧におけるものとする。

問1 次の記述は、法第1条の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

この法律は、毒物及び劇物について、 ア  上の見地から必要な  イ  を行うことを目的とする。

- |   | ア    |       | イ  |
|---|------|-------|----|
| 1 | 保健衛生 | _____ | 規制 |
| 2 | 保健衛生 | _____ | 取締 |
| 3 | 公衆衛生 | _____ | 規制 |
| 4 | 公衆衛生 | _____ | 取締 |

問2 次の記述は、法第3条第3項の条文の一部であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物又は劇物の販売業の登録を受けた者でなければ、毒物又は劇物を販売し、 ア  し、又は販売若しくは  ア  の目的で  イ  し、運搬し、若しくは陳列してはならない。

- |   | ア  |       | イ  |
|---|----|-------|----|
| 1 | 授与 | _____ | 所持 |
| 2 | 提供 | _____ | 所持 |
| 3 | 授与 | _____ | 貯蔵 |
| 4 | 提供 | _____ | 貯蔵 |

問3 次のうち、特定毒物に関する記述として、誤っているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物の製造業者は、毒物又は劇物の製造のために特定毒物を使用することができる。
- 2 特定毒物研究者は、特定毒物を輸入することができる。
- 3 特定毒物研究者の許可を受けようとする者は、その主たる研究所の所在地の都道府県知事を経て、厚生労働大臣に申請書を出さなければならない。
- 4 特定毒物使用者は、その使用することができる特定毒物以外の特定毒物を譲り受け、又は所持してはならない。

問4 次のうち、法第3条の3で「みだりに摂取し、若しくは吸入し、又はこれらの目的で所持してはならない。」と規定されている「興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物」として、政令で定められているものはどれか。

- 1 トルエン
- 2 ベンゼン
- 3 キシレン
- 4 クロロホルム

問5 次の記述は、法第3条の4の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

引火性、発火性又は  ア  のある毒物又は劇物であって政令で定めるものは、業務その他正当な理由による場合を除いては、 イ  してはならない。

- |   | ア   | イ  |
|---|-----|----|
| 1 | 揮発性 | 使用 |
| 2 | 揮発性 | 所持 |
| 3 | 爆発性 | 使用 |
| 4 | 爆発性 | 所持 |

問6 次の記述は、法第4条第3項及び省令第4条第2項の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

<法第4条第3項>

製造業又は輸入業の登録は、5年ごとに、販売業の登録は、 ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。

<省令第4条第2項>

法第4条第3項の毒物又は劇物の販売業の登録の更新は、登録の日から起算して  を経過した日の  に、別記第5号様式による登録更新申請書に登録票を添えて提出することによって行うものとする。

- |   | ア  | イ     |
|---|----|-------|
| 1 | 3年 | 1月前まで |
| 2 | 3年 | 15日以内 |
| 3 | 6年 | 1月前まで |
| 4 | 6年 | 15日以内 |

問7 次のうち、毒物劇物取扱責任者に関するものとして、誤っているものはどれか。

- 1 毒物劇物営業者は、自ら毒物劇物取扱責任者となることができない。
- 2 毒物劇物営業者が毒物若しくは劇物の製造業、輸入業若しくは販売業のうち2以上を併せて営む場合において、その製造所、営業所若しくは店舗が互に隣接しているとき、毒物劇物取扱責任者は、これらの施設を通じて1人で足りる。
- 3 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を変更したときは、30日以内に、その毒物劇物取扱責任者の氏名を届け出なければならない。
- 4 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して3年を経過していない者は、毒物劇物取扱責任者となることができない。

問8 次のうち、法第9条に基づき、毒物劇物製造業者があらかじめ登録の変更を受けなければならない場合として、定められているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物を製造し、貯蔵し、又は運搬する設備の重要な部分を変更しようとするとき。
- 2 登録を受けた毒物又は劇物以外の毒物又は劇物を製造しようとするとき。
- 3 氏名又は住所（法人にあつては、その名称又は主たる事務所の所在地）を変更しようとするとき。
- 4 製造所の名称を変更しようとするとき。

問9 次の記述は、法第11条第2項に基づき、毒物劇物営業者及び特定毒物研究者がその製造所、営業所若しくは店舗又は研究所の外に飛散し、漏れ、流れ出、若しくはしみ出、又はこれらの施設の地下にしみ込むことを防ぐのに必要な措置を講じなければならない毒物若しくは劇物を含有する物を定めた政令第38条第1項の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

法第11条第2項に規定する政令で定める物は、次のとおりとする。

- 一 無機  ア 化合物たる毒物を含有する液体状の物（ ア 含有量が1リットルにつき1ミリグラム以下のものを除く。）
- 二 塩化水素、硝酸若しくは硫酸又は水酸化カリウム若しくは水酸化ナトリウムを含有する液体状の物（水で10倍に希釈した場合の水素イオン濃度が水素指数  イ までのものを除く。）

	ア	イ
1	シアン	2.0から12.0
2	シアン	5.8から8.6
3	セレン	2.0から12.0
4	セレン	5.8から8.6

問10 次の記述は、法第11条第4項の条文であるが、 にあてはまる語句として、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は厚生労働省令で定める劇物については、その容器として、 の容器として通常使用される物を使用してはならない。

- 1 医薬品
- 2 洗剤
- 3 農薬
- 4 飲食物

問11 次のうち、法第12条第1項の規定に基づく毒物の容器及び被包の表示として、正しいものはどれか。

- 1 「医薬用外」の文字及び黒地に白色をもって「毒物」の文字
- 2 「医薬用外」の文字及び白地に黒色をもって「毒物」の文字
- 3 「医薬用外」の文字及び赤地に白色をもって「毒物」の文字
- 4 「医薬用外」の文字及び白地に赤色をもって「毒物」の文字

問12 次のうち、法第12条第2項第3号の規定により、毒物劇物営業者がその容器及び被包に解毒剤の名称を表示しなければ、販売し、又は授与してはならない毒物又は劇物として、省令第11条の5で定められているものはどれか。

- 1 無機シアン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
- 2 タリウム化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
- 3 有機<sup>りん</sup>燐化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物
- 4 アンチモン化合物及びこれを含有する製剤たる毒物及び劇物

問13 次の記述は、法第13条に基づく特定の用途に供される毒物又は劇物の販売等に関するものであるが、正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア すべての劇物については、省令で定める方法により着色したものでなければ、農業用として販売し、又は授与してはならない。

イ 硫酸タリウムを含有する製剤たる劇物については、あせにくい黒色で着色したものでなければ、農業用として販売し、又は授与してはならない。

ウ <sup>りん</sup>燐化亜鉛を含有する製剤たる劇物については、鮮明な青色または赤色で全質均等で着色したものでなければ、農業用として販売し、又は授与してはならない。

- |   | ア |    | イ |    | ウ |
|---|---|----|---|----|---|
| 1 | 正 | —— | 誤 | —— | 誤 |
| 2 | 誤 | —— | 正 | —— | 誤 |
| 3 | 誤 | —— | 正 | —— | 正 |
| 4 | 正 | —— | 誤 | —— | 正 |





問 16 次のうち、劇物たる 20%硝酸を、車両 1 台を使用して 1 回につき 6,000kg を運搬する場合の運搬方法として、誤っているものはどれか。

- 1 運送業者に委託する場合、運送業者に対して、あらかじめ、運搬する劇物の名称、成分及びその含量、数量、事故の際に講じなければならない応急の措置の内容を記載した書面を交付した。
- 2 運転者 1 名による運転時間が 1 日当たり 9 時間を超えるため、交替して運転する者を同乗させた。
- 3 車両の前後の見やすい箇所に、地を黒色、文字を白色として「毒」と表示した 0.3 メートル平方の板を掲げた。
- 4 車両に防毒マスク、ゴム手袋、その他事故の際に応急の措置を講ずるために必要な保護具を 1 人分備えた。

問 17 次の記述は、政令第 40 条の 9 第 1 項の条文の一部であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を販売し、又は授与するときは、その販売し、又は授与  ア  に、譲受人に対し、当該毒物又は劇物の  イ  及び取扱いに関する情報を提供しなければならない。

- |   | ア       | イ  |
|---|---------|----|
| 1 | する時まで   | 性状 |
| 2 | する時まで   | 毒性 |
| 3 | した後、速やか | 性状 |
| 4 | した後、速やか | 毒性 |

問 18 次の記述は、法第 17 条第 2 項の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失したときは、 ア 、その旨を  イ  に届け出なければならない。

- |   | ア       | イ   |
|---|---------|-----|
| 1 | 直ちに     | 警察署 |
| 2 | 直ちに     | 保健所 |
| 3 | 30 日以内に | 警察署 |
| 4 | 30 日以内に | 保健所 |

問19 次の記述は、法第22条第1項の規定に基づき、届出が必要な業務上取扱者の事業等を定めた政令第41条及び省令第13条の13の条文であるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

<政令第41条>

法第22条第1項に規定する政令で定める事業は、次のとおりとする。

- 一 電気めっきを行う事業
- 二 金属熱処理を行う事業
- 三 最大積載量が  ア  以上の自動車若しくは被牽引自動車(以下「大型自動車」という。)に固定された容器を用い、又は内容積が厚生労働省令で定める量以上の容器を大型自動車に積載して行う毒物又は劇物の運送の事業
- 四 しろありの防除を行う事業

<省令第13条の13>

令第41条第3号に規定する厚生労働省令で定める量は、四アルキル鉛を含有する製剤を運搬する場合の容器にあつては200リットルとし、それ以外の毒物又は劇物を運搬する場合の容器にあつては  イ  とする。

- |   | ア          |      | イ         |
|---|------------|------|-----------|
| 1 | 1,000キログラム | ———— | 1,000リットル |
| 2 | 1,000キログラム | ———— | 5,000リットル |
| 3 | 5,000キログラム | ———— | 1,000リットル |
| 4 | 5,000キログラム | ———— | 5,000リットル |

問20 次の記述は、毒物又は劇物の業務上取扱者の対応を述べたものであるが、正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか。

- ア 劇物の貯蔵設備に「医薬用外劇物」の文字を表示した。
- イ 毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失することを防ぐのに必要な措置として、鍵をかけることのできる専用の保管庫に毒物又は劇物を保管した。
- ウ 貯蔵設備から劇物が漏れいし、多数の者に保健衛生上の危害が発生するおそれがあったため、直ちにその旨を保健所、警察署及び消防機関に届け出るとともに、保健衛生上の危害を防止するために必要な応急の措置を講じた。

- |   | ア |    | イ |    | ウ |
|---|---|----|---|----|---|
| 1 | 正 | —— | 正 | —— | 誤 |
| 2 | 正 | —— | 誤 | —— | 正 |
| 3 | 誤 | —— | 正 | —— | 正 |
| 4 | 正 | —— | 正 | —— | 正 |

問 21 次の記述は、混合物の分離操作に関するものであるが、 にあてはまる語句として、正しいものはどれか。

目的の物質をよく溶かす溶媒を使い、溶媒に対する溶けやすさの違いを利用して、混合物から目的の物質を溶かし出して分離する操作を  という。

- 1 抽出
- 2 分留
- 3 再結晶
- 4 クロマトグラフィー

問 22 次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 ヘリウムは単体であるが、水素は化合物である。
- 2 銀と水銀は、互いに同素体の関係である。
- 3 物質を構成している基本的な成分を元素という。
- 4 ナトリウムは、炎色反応において青緑色を示す。

問 23 次のうち、原子番号を表すものはどれか。

- 1 陽子の数
- 2 中性子の数
- 3 陽子と中性子の数の和
- 4 陽子と中性子と電子の数の和

問 24 次の記述は、同位体（アイソトープ）に関するものであるが、正誤の組合せとして正しいものはどれか。

ア 同位体は、質量が異なるため、その化学的性質は全く異なる。

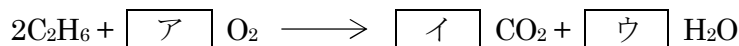
イ  ${}^1_1\text{H}$  と  ${}^2_1\text{H}$  は互いに同位体である。

ウ 天然に存在する各同位体の存在比は、地球上ではほぼ一定である。

- |   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 正 | 誤 |
| 2 | 誤 | 正 | 正 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |
| 4 | 誤 | 誤 | 正 |



問 29 次の化学反応式は、エタン (C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>) と酸素 (O<sub>2</sub>) が反応し、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) と水 (H<sub>2</sub>O) が生じる変化を示したものであるが、 に当てはまる係数の組合せとして、正しいものはどれか。



- ア            イ            ウ
- 1 5 ——— 2 ——— 3
- 2 5 ——— 2 ——— 6
- 3 7 ——— 4 ——— 3
- 4 7 ——— 4 ——— 6

問 30 次のうち、1 価の酸に分類されるものはどれか。

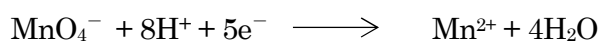
- 1 シュウ酸 ((COOH)<sub>2</sub>)
- 2 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)
- 3 酢酸 (CH<sub>3</sub>COOH)
- 4 水酸化ナトリウム (NaOH)

問 31 次のうち、酸性と塩基性の水溶液に関する記述として、正しいものはどれか。

- 1 塩基性の水溶液は、フェノールフタレイン溶液を赤色に変える。
- 2 塩基性の水溶液は、メチルオレンジ溶液を赤色に変える。
- 3 酸性の水溶液は、赤色リトマス紙を青色に変える。
- 4 酸性の水溶液は、プロモチモールブルー (BTB) 溶液を青色に変える。

問 32 次のうち、硫酸酸性の水溶液中で過マンガン酸イオン (MnO<sub>4</sub><sup>-</sup>) がマンガンイオン (Mn<sup>2+</sup>) になる反応に関する記述として、誤っているものはどれか。

なお、過マンガン酸イオン (MnO<sub>4</sub><sup>-</sup>) がマンガンイオン (Mn<sup>2+</sup>) になる反応は、次のイオン反応式で表される。



- 1 溶液は、赤紫色から淡桃色 (ほぼ無色) に変化する。
- 2 過マンガン酸イオンは、還元剤としてはたらいっている。
- 3 マンガン原子の酸化数は、+7 から+2 に減少している。
- 4 過マンガン酸イオンは、相手の物質から電子を受け取っている。

問 33 次のうち、化学電池に関する記述として、誤っているものはどれか。

- 1 イオン化傾向の異なる 2 種類の金属を電池の電極としたとき、イオン化傾向の小さい金属は負極、イオン化傾向の大きい金属は正極となる。
- 2 電子は負極から正極に流れ、電流は正極から負極に流れる。
- 3 鉛蓄電池、ニッケル・水素電池、リチウムイオン電池はいずれも二次電池（蓄電池）に分類される。
- 4 燃料電池では負極活物質に水素、正極活物質に酸素が用いられる。

問 34 次の記述は、希薄溶液の性質に関するものであるが、 にあてはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

不揮発性物質が溶けている溶液は、純粋な溶媒と比べて、沸点が  ア  なる。

また、不揮発性物質が溶けている溶液は、純粋な溶媒と比べて、凝固点が  イ  なる。

- |   | ア  |       | イ  |
|---|----|-------|----|
| 1 | 低く | ————— | 低く |
| 2 | 低く | ————— | 高く |
| 3 | 高く | ————— | 低く |
| 4 | 高く | ————— | 高く |

問 35 次のうち、コロイドに関する記述として、正しいものはどれか。

- 1 コロイド粒子が分散している溶液をゲルという。
- 2 コロイド溶液を限外顕微鏡<sup>げんがい</sup>で観察すると、コロイド粒子が不規則な運動をしている様子が見られる。これをチンダル現象という。
- 3 親水コロイドに少量の電解質を加えると、沈殿が生じる。この現象を凝析という。
- 4 コロイド溶液に直流の電圧をかけると、コロイド粒子自身が帯電している電荷とは反対の電極のほうへ移動する。この現象を電気泳動という。

問 36 次のうち、化学反応の速さを大きくする要因として、誤っているものはどれか。

- 1 反応物の濃度を大きくする。
- 2 反応物が固体のときは、固体の表面積を小さくする。
- 3 温度を高くする。
- 4 触媒を使用する。

問 37 次のうち、ハロゲンに関する記述として、正しいものはどれか。

- 1 ハロゲンの原子はいずれも安定な電子配置をとり、その価電子の数は0とみなされる。
- 2 周期表1族の元素をハロゲンという。
- 3 ハロゲンの単体は、いずれも2原子からなる分子で、有色、有毒である。
- 4 ハロゲンの単体の酸化力は、原子番号が大きいものほど強い。

問 38 次のうち、カルシウム化合物とその別名の組合せとして、誤っているものはどれか。

- |   |       |                            |
|---|-------|----------------------------|
| 1 酸化カルシウム (CaO)                                       | _____ | 生石灰 <small>せいせつかい</small>  |
| 2 水酸化カルシウム (Ca(OH) <sub>2</sub> )                     | _____ | 消石灰 <small>しょうせつかい</small> |
| 3 硫酸カルシウム二水和物 (CaSO <sub>4</sub> · 2H <sub>2</sub> O) | _____ | セッコウ                       |
| 4 塩化カルシウム (CaCl <sub>2</sub> )                        | _____ | ミョウバン                      |

問 39 次のうち、芳香族炭化水素に分類されるものはどれか。

- 1 アセチレン (C<sub>2</sub>H<sub>2</sub>)
- 2 ベンゼン (C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>)
- 3 シクロヘキセン (C<sub>6</sub>H<sub>10</sub>)
- 4 プロパン (C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>)

問 40 次のうち、アセトアルデヒド (CH<sub>3</sub>CHO) に関する記述として、誤っているものはどれか。

- 1 加熱した銅または白金を触媒に用いて、メタノールを酸化することにより得られる。
- 2 アセトアルデヒドを酸化すると酢酸になる。
- 3 アンモニア性硝酸銀水溶液とともに加温すると、容器の内壁に銀が析出し鏡のようになる。
- 4 塩基性条件下でヨウ素と反応させると、黄色のヨードホルムが生じる。

問 41 水 500g に、80%の硫酸 300g を加えた。この硫酸の濃度は、次のうちどれか。  
なお、本問中、濃度 (%) は質量パーセント濃度である。

- 1 30%
- 2 45%
- 3 48%
- 4 60%

問 42 2.5mol/L のアンモニア水 400mL に、1.0mol/L のアンモニア水を加えて、1.5mol/L のアンモニア水を作った。このとき加えた 1.0mol/L のアンモニア水の量は、次のうちどれか。

- 1 80mL
- 2 400mL
- 3 800mL
- 4 1600mL

問 43 5.0mol/L の硫酸 60mL を中和するのに必要な 3.0mol/L のアンモニア水の量は、次のうちどれか。

- 1 50mL
- 2 100mL
- 3 200mL
- 4 2000mL



問 44 次のうち、劇物に該当するものの組合せとして、正しいものはどれか。

- ア ホルムアルデヒド 5%を含有する製剤
  - イ 塩化水素 5%を含有する製剤
  - ウ クロム酸ナトリウム 5%を含有する製剤
  - エ メタノール 5%を含有する製剤
- 1 (ア、ウ)
  - 2 (ア、エ)
  - 3 (イ、ウ)
  - 4 (イ、エ)

問 45 次のうち、四塩化炭素についての記述として、正しいものはどれか。

- 1 水に溶けやすく、アルコールには溶けない。
- 2 可燃物と混合すると常温でも発火することがある。
- 3 アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、白色の沈殿を生じる。
- 4 揮発性、麻醉性の芳香を有する無色の重い液体である。

問 46 次のうち、水酸化ナトリウムについての記述として、誤っているものはどれか。

- 1 白色、結晶性の硬い固体で、繊維状結晶様の破砕面を現す。
- 2 水は吸収するが、炭酸は吸収しない性質である。
- 3 腐食性が極めて強いため、皮膚に触れると激しく侵す。
- 4 水溶液に爆発性や引火性はないが、アルミニウム等の金属を腐食して水素ガスを発生し、これが空気と混合して引火爆発することがある。

問 47 次のうち、劇物とその用途の組合せとして、適当でないものはどれか。

- 1 過酸化水素 \_\_\_\_\_ 漂白剤
- 2 硝酸 \_\_\_\_\_ 冶金<sup>やきん</sup>、爆薬の製造
- 3 硅<sup>けい</sup>弗<sup>ふつ</sup>化ナトリウム \_\_\_\_\_ 殺鼠<sup>そ</sup>剤
- 4 硫酸 \_\_\_\_\_ 石油の精製

問 48 次のうち、特定品目販売業の登録を受けた者が、販売できる劇物はどれか。

- 1 塩素
- 2 クレゾール
- 3 臭素
- 4 メチルアミン

問 49 次のうち、劇物である水酸化カリウムの廃棄方法として、最も適切なものはどれか。

- 1 酸化法
- 2 中和法
- 3 燃焼法
- 4 沈殿法

問 50 次のうち、トルエンが多量に漏えいした時の措置として、適当でないものはどれか。

- 1 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導いて遠くから徐々に注水して希釈した後、消石灰等で中和し、多量の水を用いて洗い流す。
- 2 引火しやすく、その蒸気は空気と混合して爆発性混合ガスとなるので、火気に近づけない。
- 3 作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。
- 4 漏えいした場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。

# 毒物劇物取扱者試験

## 実地試験

### 特定品目

- ・毒物及び劇物の識別及び取扱方法 (17ページ～19ページ)

問1～問20

設問中の物質の性状は、特に規定しない限り常温常圧におけるものとする。

#### 問 1～4

次の各問の劇物の性状等として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 1 塩酸

問 2 メチルエチルケトン

問 3 <sup>けいふっ</sup> 硅弗化ナトリウム

問 4 重クロム酸カリウム

- 1 橙赤色の柱状結晶で、水に溶けやすいがアルコールには溶けない。強力な酸化剤である。
- 2 無色透明の液体で、25%以上のものは湿った空气中で発煙し、刺激臭がある。
- 3 白色の結晶で、水に溶けにくく、アルコールには溶けない。
- 4 無色の液体で、アセトン様の芳香を有する。蒸気は空気より重く引火しやすい。

#### 問 5～8

次の各問の劇物の貯蔵方法等として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 5 ホルマリン

問 6 アンモニア水

問 7 過酸化水素水

問 8 キシレン

- 1 低温では混濁することがあるので、常温で保管する。一般に重合を防ぐため少量のアルコールが添加してある。
- 2 アルカリ存在下では分解するため、一般に安定剤として少量の酸が添加される。日光の直射を避け、冷所に保管する。
- 3 引火しやすく、その蒸気は空気と混合して爆発性混合ガスとなるので、火気には近づけないように保管する。
- 4 鼻をさすような臭気があり、揮発しやすいため、よく密栓して保管する。

## 問 9～12

次の各問の劇物の毒性等として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 9 塩化水素

問 10 四塩化炭素

問 11 一酸化鉛

問 12 メタノール

- 1 蒸気を吸入すると、頭痛、悪心をきたし、<sup>おうだん</sup>黄疸のように角膜が黄色となり、重症な場合は、嘔吐、意識不明などを起こす。
- 2 吸入した場合、喉、気管支、肺などを刺激し粘膜が侵される。多量に吸入すると、<sup>こうとうけいれん</sup>喉頭痙攣、肺水腫を起こし、呼吸困難又は呼吸停止に至る。
- 3 皮膚が蒼白くなり、体力が減退しだんだんと衰弱してくる。口の中が臭くなり、歯茎が灰白色となり、重症化すると歯が抜けることがある。
- 4 濃厚な蒸気を吸入すると、<sup>めいてい</sup>酩酊、頭痛、眼のかすみ等の症状を呈し、さらに高濃度のときは昏睡を起こし、失明することがある。

## 問 13～16

次の各問の劇物の廃棄方法として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 13 塩基性酢酸鉛

問 14 硫酸

問 15 ホルムアルデヒド

問 16 <sup>けいふつ</sup>硅弗化ナトリウム

- 1 徐々に水酸化カルシウムの懸濁液の<sup>かくほん</sup>攪拌溶液に加えて中和させた後、多量の水で希釈して処理する。
- 2 多量の水を加え希薄な水溶液とした後、次亜塩素酸ナトリウム水溶液を加え分解させて処理する。
- 3 水に溶かし、水酸化カルシウム等の水溶液を加えて処理した後、希硫酸を加えて中和し、沈殿ろ過して埋立処分する。
- 4 水に溶かし、水酸化カルシウム、炭酸ナトリウム等の水溶液を加えて沈殿させ、さらにセメントを用いて固化し、溶出試験を行い、溶出量が判定基準値以下であることを確認して埋立処分する。

問 17～20

次の各問の劇物の鑑識法として、最も適当なものは下の選択肢のうちどれか。

問 17 ホルマリン

問 18 <sup>しゅう</sup>脣酸

問 19 クロム酸ナトリウム

問 20 硫酸

- 1 水溶液を酢酸で弱酸性にして酢酸カルシウムを加えると、結晶性の沈殿を生じる。
- 2 フェーリング溶液とともに熱すると、赤色の沈殿を生じる。
- 3 水で薄めると発熱し、ショ糖や木片を黒変させる。希釈した水溶液に塩化バリウムを加えると、白色の沈殿を生じる。
- 4 水溶液に硝酸バリウム又は塩化バリウムを加えると黄色の沈殿を生じる。